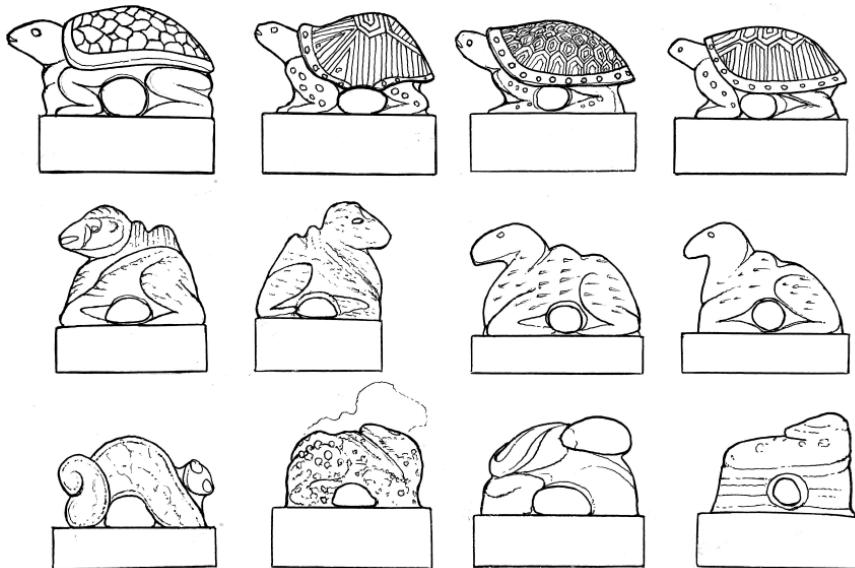


東アジア古印研究国際学術シンポジウム 東亞古璽印研究國際學術研討會

2025年11月15日（土）9:30～17:40
11月16日（日）9:30～17:00

於：明治大学駿河台キャンパス・グローバルフロント
11月15日（土）1階 多目的室
11月16日（日）1階 グローバルホール



主催 明治大学日本古代学研究所
復旦大学出土文献与古文字研究中心
共催 岩手大学平泉文化研究センター
山東大学文化遺産研究院
日本中国金石学社
後援 明治大学国際連携本部

シンポジウム参加費無料・事前申し込み制

申し込み先 <https://forms.gle/jsNv4yWvPLpRcvxS8>

*申し込み内容を送信すると、回答のコピーが自動返信されます。

*お申込みに関する個人情報につきましてはシンポジウム参加のためにのみ使用いたします。

*参加希望の方はお早めにお申し込みください。お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第、締め切ります。



東アジア古印研究国際学術シンポジウム スケジュール

東亞古璽印研究國際學術研討會 會議日程

■ 11月15日(土) : 明治大学グローバルフロント1階 多目的室

- ・09:30 開会式
- ・10:00-10:40 基調講演1 孫慰祖(上海博物館、中國美術學院) : 璽印名實辨正二則
- ・10:40-11:20 基調講演2 劉劍(復旦大學出土文獻與古文字研究中心) : 談一方長銘的戰國璽印
- ・11:20-12:00 基調講演3 石川日出志(明治大學) : 璽印考古学の実践

12:00-13:30 昼食

- ・13:30-13:50 発表1 趙平安(清華大學人文學院) : 三晉璽中的“鹽城”與清華簡〈兩中〉的文本形態
- ・13:50-14:10 発表2 吳良寶(吉林大學考古學院・古籍研究所) : 談部分齊官量印文的年代及相關問題
- ・14:10-14:30 発表3 唐存才(上海應用技術大學人文學院) : 山東聊城茌平所出一枚錐形陶璽初考
- ・14:30-14:50 発表4 紀帥(吉林大學考古學院・古籍研究所) : 戰國古璽史料辨偽及相關問題
- ・14:50-15:10 発表5 李鵬輝(安徽大學漢字發展與應用研究中心) : 新見“事讒”璽考—兼談漢代墓葬中出現先秦文字資料的情況

15:10-15:20 休憩

- ・15:20-15:40 発表6 屈彤(福建師範大學文學院) : 晉成語璽的文字演變
- ・15:40-16:00 発表7 松村一徳(東京学芸大学) : 秦封泥中的戰國期封泥
- ・16:00-16:20 発表8 熊長云(故宮博物院) : 秦始皇的金庫—從秦封泥看秦御府的職掌與架構
- ・16:20-16:40 発表9 王偉(陝西師範大學文學院) : 魚鈕秦官印輯考五則
- ・16:40-17:00 発表10 睽金國(山東省文物考古研究院) : 山東地區出土漢代印章初步研究
- ・17:00-17:20 発表11 劉海宇(山東大學文化遺產研究院) : 山東考古出土西漢玉印考述
- ・17:20-17:40 発表12 陳建勝(溫州大學美術與設計學院) : 溫州地區所藏歷代璽印、篆刻概貌

□懇親会(会費 6000円):11月15日(土)18:00~ 於:明治大学グローバルフロント17階 グローバルラウンジ

■ 11月16日(日) : 明治大学グローバルフロント1階 グローバルホール

- ・09:30-09:50 発表13 杜傑(邯鄲學院) : 邯鄲金質“關中侯印”的考古發現與魏晉政治地理新證
- ・09:50-10:10 発表14 胡俊峰(浙江傳媒學院) : 近一堂藏古璽印考析
- ・10:10-10:30 発表15 谷豊信(東京國立博物館) : 秦漢封泥の変遷から見た「皇帝信璽」封泥の年代

—東京國立博物館所蔵封泥のX線画像とCT画像を中心に—

- ・10:30-10:50 発表16 下田誠(東京学芸大学先端教育人材育成推進機構) : 安杖子封泥からみた中国東北部の秦県の復元

10:50-11:10 休憩

- ・11:10-11:30 発表17 張傳官(復旦大學出土文獻與古文字研究中心) : 談談秦漢雙字名研究的三個維度
- ・11:30-11:50 発表18 任攀(復旦大學出土文獻與古文字研究中心) : 漢代璽印封泥所見馬政考
- ・11:50-12:10 発表19 黃艷萍(江南大學) : 西北漢簡所見漢代印文資料整理與研究

12:10-13:30 昼食

- ・13:30-13:50 発表20 高村武幸(明治大学文学部) : 官印を誰が捺したのか
- ・13:50-14:10 発表21 大塚紀宜(福岡市埋蔵文化財センター) : 「漢委奴國王」金印の鈕改作の意義に関する試論
- ・14:10-14:30 発表22 朱棒(湖南師範大學歷史文化學院) : 北朝龜鈕官印的考古學研究
- ・14:30-14:50 発表23 孔品屏(上海博物館) : 上海博物館藏宋代私印
- ・14:50-15:10 発表24 姜熊烽(上海中國書法院) : 從日本室町私印看宋元印風的域外影響

15:10-15:20 休憩

- ・15:20-15:40 発表25 中村友一(明治大学文学部) : 日本古代における瓦への押印の意義
- ・15:40-16:00 発表26 青木敬(國學院大學文学部) : 奈良時代の刻印土器—平城宮・京出土資料を中心に—
- ・16:00-16:20 発表27 矢越葉子(明治大学日本古代学研究所) : 土器に印を捺す意味—「美濃國」印施印土器の検討—
- ・16:20-16:40 発表28 林靜怡(南京大學歷史學院・立教大學文学部) : 西夏文字押印の書法研究

16:40 閉会式

